

平成30年度

事業報告書

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

社会福祉法人

海田町社会福祉協議会

平成30年度事業実施報告

1 基本計画に対して

日本経済は国の経済対策等により、雇用環境の改善、所得の増加、消費も穏やかに回復するなど、経済の好循環が実現しつつある一方で、経済の先行きについては、海外経済の状況など、見通しの立たない部分も見られます。

海田町においては、昨年7月の豪雨災害に伴う復旧・復興への対応のほか、役場庁舎移転事業、海田公民館整備事業等の大規模事業の実施及び、子育てしやすい環境の整備、高齢者の健康づくりなど、地域共生社会の実現に向けた各種施策を推進しています。

海田町社会福祉協議会では、町をはじめ関係機関との連携を深めるとともに、自治会、民生委員児童委員、福祉委員などの福祉関係の方々の協力や支援のもとに、地域福祉活動計画の基本理念である「話して和んで輪になって ともに助けあうまち かいだ」の実現に向けた取り組みを継続的に行っていくため、新たに平成31年度からの5か年の計画を策定しました。

また、平成30年7月の豪雨では、これまでに経験のない想定外の大雨による土砂災害や浸水被害があり、海田町社会福祉協議会で初めての「災害ボランティアセンター」を開設し、被災者支援に取り組みました。主には被災された方の現地調査をもとに、必要な資機材や送迎車両を調整し、ボランティアの現地派遣と活動前後のケアに努めました。

被災状況に対応できるボランティア派遣依頼がほぼ終結した9月末には、「災害ボランティアセンター」を閉鎖し、10月からは被災された方の早期生活再建や心のケアを目的とした「地域支え合いセンター」に移行して被災者への継続した支援を行いました。

また、高齢者に対する支援については、海田町から受託した「海田町生活支援体制整備事業」において、外出し買物をするのが困難な方への支援として「配達」を行っている商店などを掲載した情報紙づくりに取り組みました。

障がい者（児）に対する支援については、引き続き「障害者相談支援センター」において、本人や家族等の意思に対応し、人格を尊重した相談支援サービスに努めました。

ボランティアセンターについては、これまでの地域ボランティアの育成に加え、災害を意識付けできるよう避難所の運営などの内容も盛り込み、内容の充実に努めました。

海田町福祉センターの指定管理運営事業については、高齢者の生きがいと教養の向上を図るための拠点として、健康維持や体力増進のためのプール運営をはじめ心身の健康相談や利用者自らが運営する各種自主講座の活動場所を提供するなど、住民相互の交流や活動の場づくりに努めました。

また、障害福祉サービス事業所によるロビーでの物品販売スペースの開設時には、あわせてロビーを活用したミニコンサートを実施するなど、より幅広く利便性の高い施設としての取り組みを行いました。

施設整備については、浸水被害や老朽化に伴う修理など、円滑で迅速な対応により適切な管理運営に努めました。

なお、平成30年7月豪雨で福祉センター地下駐車場が約40cm浸水したことによる長期の復旧作業や福祉センターが約2ヵ月間避難所になったこと等により、やむを得ず一部の事業を中止しました。

2 重点事業

1 障害者相談支援センターの基盤整備

専門的な職員（保健師・社会福祉士）を配置し、相談支援体制の充実を図り、個に応じたサービスを提供しました。

2 生活支援体制整備事業の体制づくりと効率的な運営

地域のサロンや集いに積極的に出向き、高齢者の潜在ニーズをつかむとともに、配達に関する情報紙づくりに取り組みました。

また、関係機関や近隣の生活支援コーディネーターと連携し、情報の共有を行いました。

3 ボランティアセンターの機能強化

グループや個人を育成する講座、若年層を対象とした体験型講座を実施し、ボランティア人材の育成に取り組みました。

4 高齢者の生きがいと健康づくりの推進

いきいきサロン、見守り訪問活動を実施している自治会に対し、助成金の交付やボランティアの出前派遣、レク用品の貸出などの支援を行いました。

5 各種事業の再点検と受託事業の再構築

海田町と連携し、9事業を受託し事業展開を図りました。

6 海田町福祉センター管理運営の充実

住民活動の拠点としての機能や、集いの場を提供するとともに、障害福祉サービス事業所の物品販売コーナーやロビーコンサートの実施など、利用者との交流の機会を設け海田町福祉センターの有効利用に努めました。

3 主な施策の実施状況

(1) 当事者・家族の組織化・支援

① 高齢者対策

○ふれあい・いきいきサロンや見守り訪問活動の充実を図りました。

- ◇ふれあい上映会の実施
- ◇福祉委員等への相談体制の強化
- ◇出前ボランティアグループの調整
- ◇レク物品等の貸出
- ◇活動助成金の交付

○一人暮らしや高齢者世帯、生活困窮家庭等の在宅生活を支援するため、引き続き各種サービスの充実を図りました。

- ◇福祉車両貸出・外出支援サービス事業の実施
- ◇寝具洗濯乾燥消毒サービス事業の実施
- ◇訪問理美容サービス事業の実施
- ◇あんしんホットコール事業の実施
- ◇介護器具貸出サービス事業の実施
- ◇福祉サービス利用援助事業（かけはし）の実施
- ◇生活支援体制整備事業の実施
- ◇町受託事業の見直しに伴う対応策の検討

○介護者のニーズに即した支援・研修等を行いました。

- ◇心配ごと相談事業の実施
- ◇介護者の集いの実施
- ◇公開医療講座の開催

○健康づくりや介護予防に取り組み、生きがい対策の充実を図りました。

- ◇世代間交流事業の実施
- ◇高齢者教養健康講座の開催
- ◇さわやか大学の開催
- ◇水中運動教室及び水中健康教室の実施

② 障がい者（児）対策

○障害者相談支援センターを開設し、本人・家族等の要望に応じた支援ができるよう相談支援体制の充実を図るとともに、障がい者（児）を支援するサービス利用計画を作成しました。

- ◇障がい者（児）に対する相談支援事業の実施
- ◇障がい者（児）に対するサービス利用計画作成及びモニタリング、サービス担当者会議の実施

○障がい者（児）に向けたサービスの充実とともに、介護者のニーズにも重点をおいた支援を行いました。

- ◇福祉車両貸出・外出支援サービス事業の実施
- ◇訪問理美容サービス事業の実施
- ◇介護器具貸出サービス事業の実施
- ◇福祉サービス利用援助事業（かけはし）の実施
- ◇手話奉仕員養成事業の実施

③ 児童・青少年・ひとり親家庭対策

○福祉教育推進校等により体験学習を通じて福祉の心を育てるとともに、高齢者や障がい者（児）とのふれあいの大切さや、ボランティア活動を通じて相互扶助の精神に重点をおいた支援を行いました。

- ◇小学生の体験学習の支援
- ◇中学生職場体験の受入れ
- ◇手作り弁当を囲んだ交流会の実施
- ◇世代間交流事業の実施
- ◇交通遺児就学奨励金給付事業の実施

④ 生活困窮者対策

○生活困窮者（世帯）などに対し、生活の自立を図ることを目的とし貸付を行う。

◇生活福祉資金貸付事業の実施

◇高額療養費貸付事業の実施

◇善意銀行の実施

◇法外援護の実施

(2) 地域住民の啓発と組織

○地域への出前を行う「ふれあい上映会」や生活支援コーディネーターの訪問などから、いきいきサロンの参加者や関係者との係わりを深めました。

○ホームページや社協だより、ボランティア通信の発行など、見てもらえる情報となるよう創意工夫し、地域住民に広く情報を提供しました。

◇社協だより・ボランティア通信の発行（年6回全戸配布）

◇ホームページの充実

◇啓発用パンフレットの活用

(3) その他福祉推進の諸活動

○地域の生活課題に対応する指針の「地域福祉活動計画（5か年）」を策定しました。

◇地域支え合いセンターの設置・運営

◇権利擁護事業（福祉サービス利用援助事業・法人後見事業）の調査・研究

◇障害者相談支援センターの充実

◇生活支援体制整備事業の充実

○福祉委員会において「いきいきサロン」のふりかえり研修を行い、委員の意識啓発を行いました。

○多様なボランティアニーズに対応するため、福祉ニーズの調査・把握を行うとともにボランティアの人材育成に努めました。また、ボランティア同士のネットワークの構築を行い、ボランティアセンターの効果的な運営に努めました。

- ◇ボランティア人間塾（障がい理解・災害時対応等）の開催
- ◇ボランティアセンター運営委員会の開催
- ◇ボランティア連絡会の開催
- ◇福祉教育ボランティアのグループ化

○福祉委員を含めた地域活動実践者への支援のほか、地域福祉活動の拡充に努め、福祉ニーズの発見システムの構築に取り組みました。

- ◇福祉委員会の開催
- ◇地域福祉推進連絡会の開催

(4) 社協基盤の整備

- 法令を順守した適正な社会福祉法人の運営に努めました。
- 事務局組織の強化充実を図り、事業運営体制の充実に努めました。
- 災害ボランティアセンターを立ち上げ、災害対応を行うとともに、地域支え合いセンターにおいて継続した被災者支援に努めました。
 - ◇被災者生活サポートボラネットマニュアル書式の改訂
 - ◇被災者生活サポートボラネット会議（ふりかえり）の実施
- 法人後見事業について、県社協から情報収集を行うなど、調査研究に取り組みました。
- 海田町で行う職員研修に参加し、資質向上に努めました。
- 共同募金・日赤事業への協力を努めました。

(5) 海田町福祉センターの運営管理

- 指定管理者として、より一層の町民サービスの向上と効果的・効率的な管理運営を行いました。
- 町内の小学校などの施設見学に関して、分かりやすい情報提供を行い、福祉センターへの理解を深めました。
- 自主講座への支援やさわやか大学の開催により、主体性を持った活動の推進や生きがい対策を充実しました。
- 健康増進プールや筋力向上トレーニングルームの利用を促進し、利用者の転倒予防や健康増進の充実を図りました。

《指定期間 平成26年4月1日～平成31年3月31日（5年間）》

開催年月日 出席者数	会議名	付 議 事 項 等
H30. 6. 6 11名/11名	第1回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業報告及び決算について ・社会福祉法人海田町社会福祉協議会理事候補者について ・社会福祉法人海田町社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について ・平成30年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会第1回評議員会の開催について
H30. 6. 26 21名/23名	第1回 評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業報告及び決算について ・社会福祉法人海田町社会福祉協議会役員の選任について
H30. 12. 6 11名/12名	第2回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人海田町社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について ・平成30年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業計画の変更について ・平成30年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会補正予算（第1号）について ・平成30年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業計画の追加について ・社会福祉法人海田町社会福祉協議会臨時職員就業規則の一部改正について ・平成30年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会補正予算（第2号）について ・平成30年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会第2回評議員会の開催について

開催年月日 出席者数	会議名	付 議 会 議 事 項 等
H30. 12. 14 16名/23名	第2回 評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業計画の変更に ついて ・平成30年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会補正予算（第1号） について ・平成30年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業計画の追加に について ・社会福祉法人海田町社会福祉協議会臨時職員就業規則の一部改正に ついて ・平成30年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会補正予算（第2号） について
H31. 3. 14 9名/12名	第3回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人海田町社会福祉協議会海田町地域福祉活動計画につい て ・平成31年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業計画及び収支 予算について ・平成30年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会第3回評議員会の 開催について
H31. 3. 26 19名/23名	第3回 評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人海田町社会福祉協議会海田町地域福祉活動計画につい て ・平成31年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業計画及び収支 予算について
H31. 3. 25 12名/12名	第4回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人海田町社会福祉協議会職員就業規則の一部改正につい て ・社会福祉法人海田町社会福祉協議会事務局長の任免について

平成30年度会員加入状況

世帯数；H30.6現在

自治会名	世帯数	賛助 会員数	戸別 会員数	金額(円)	平成29年度	
					加入者数	金額(円)
上 市	115		101	30,300	105	31,500
一貫田	41		36	10,800	41	12,300
中 店	174		103	30,900	103	30,900
新 町	232		162	48,600	160	48,000
稲 荷 町	194		158	47,400	161	48,300
窪 町	298		172	51,600	233	70,000
大 正 町	435		160	48,000	162	48,600
南大正町	366		148	44,400	150	45,000
日の出町	238		89	26,700	92	27,600
南昭和町	546		273	81,900	271	81,300
昭和中町	330		205	61,500	207	62,100
曙 町	355		92	27,600	133	42,000
東昭和町	370		199	59,700	210	63,000
昭和町	200		115	34,500	132	39,600
市 頭	78		56	16,800	56	16,800
サンシティ海田昭和町	88		38	11,440	35	10,450
成 本	220		180	54,000	180	54,000
成 本 自 衛 隊	34		34	10,200	32	9,600
石 原	103		98	29,400	96	28,800
山 畝	104		70	21,000	80	24,000
畝	250		132	39,600	138	41,400
上 畝	72		66	19,800	68	20,400
砂 走	350		267	80,000	267	80,000
国 信	462		167	50,000	167	50,000
蟹 原	679		305	91,500	305	91,500
稲 葉	235		170	51,000	160	48,000
寺 迫	456		315	94,500	312	93,550
浜 角	144		120	36,000	120	36,000
県営東海田住宅	38		36	10,800	34	10,200
つくも県営	121		67	20,000	67	20,000
南つくも町	33		30	9,000	31	9,300
南堀川町	560		140	41,900	126	37,800
栄 町	116		49	14,700	49	14,700
ディーレスティア海田	62		36	10,800	36	10,800
月見県営	120		101	30,300	85	25,500
つくも町県警	30		30	9,000	30	9,000
月 見 町	250		200	60,000	200	60,000
南 本 町	355		159	47,700	165	49,500
南 幸 町	874		473	141,900	435	130,500
大 立 町	360		267	80,000	267	80,000
西 浜	340		207	62,000	233	69,900
幸 町	310		100	30,000	100	30,000
汁 免	485		318	95,500	294	88,200
朝 陽	97		90	27,000	88	26,400
東	315		200	60,000	200	60,000
西	465		395	118,400	395	118,500
小 計	12,100	0	6,927	2,078,140	7,010	2,105,000

平成30年度 団体会員加入状況

(順不同, 敬称略)

企 業 名 等	金額 (円)	企 業 名 等	金額 (円)
安 芸 商 工 会	3,000	学校法人三宅学園海田幼稚園	3,000
安芸地区医師会	3,000	株式会社ワイテック	3,000
秋本クリニック	3,000	さいわい保育園	3,000
イチマ歯科	3,000	常本一三税理事務所	5,000
稲垣歯科医院	5,000	天 宝 商 事	3,000
医療法人菊川皮ふ科	3,000	富 永 商 事 (株)	3,000
医療法人寺沢耳鼻咽喉科	3,000	長 畑 歯 科 医 院	3,000
おおや耳鼻咽喉科	3,000	檜原皮膚科クリニック	3,000
かいた駅前歯科	3,000	ひまわり印刷(株)	3,000
海 田 金 属	3,000	平 田 歯 科 医 院	3,000
片桐整形外科	3,000	広島ガスプロパン(株)	3,000
かわもと皮ふ科	3,000	広 島 海 苔 (株)	3,000
岸 保 歯 科 医	3,000	ふくやま保険事務所	3,000
岸 本 医 院	3,000	平 成 電 工 (株)	3,000
くすのき薬局	3,000	松 川 建 設 (株)	3,000
サンエスカメラ	3,000	圓 興 産 (株)	3,000
サンドイッチのポピア	3,000	み ぞ て 眼 科	3,000
社会福祉法人 創絆福祉会	3,000	溝 手 建 設 (株)	3,000
小さくら保育園	3,000	海田みどり幼稚園	3,000
新生物流サービス(株)	3,000	山本整形外科医院	3,000
ちえ内科クリニック	3,000	ヨ シ ワ 工 業 (株)	3,000
マツダオートザム海田	3,000	レ ー ル	3,000
(株)安芸管理サービス	3,000	(株)サニクリーン中国	3,000
(株)シーエル広島	3,000	(株)にしき堂	3,000
(有)アイオイ保険センター	3,000	(株)竹野内建設	3,000
(有)キムラ自転車	3,000	(有)中島屋寝具店	3,000
(有)三基工業	6,000	(有)乗重設備	3,000
54件 団体会費計		169,000円	

一般会費 (目安額 300円)	2,078,140円
賛助会費 (目安額1,000円)	0円
団体会費 (目安額3,000円)	169,000円
合 計	2,247,140円

平成30年度事業実施概要

1 当事者・家族の組織化・支援

1 ふれあい・いきいきサロン事業

高齢者・障がい者（児）及び児童などの社会参加と交流の場をつくり、地域福祉活動の積極的な促進を図りました。

団体数	37団体
助成額	1団体20,000円（年額）

2 見守り訪問活動推進事業

高齢者及び障がい者（児）等で見守りが必要と思われる世帯を訪問することにより、地域社会における見守りネットワークづくりを推進しました。

団体数	32団体
助成額	1団体10,000円（年額）

3 ふれあい上映会事業

映画の視聴を通して仲間づくりやふれあい交流等を行い、心の通う地域福祉を推進することを目的として、ふれあい・いきいきサロンなど、利用申請の希望場所にボランティア等が機材を運び映画を上映しました。

年間 延べ 35回実施

4 介護器具の貸出

在宅介護を必要とする高齢者・障がい者（児）に対し、介護器具の貸し出しを行うことにより、介護の負担や日常生活の支障を少しでも軽減することができました。

器具名	所有数	H30年度 貸出数	H30年度 返却数	総貸出数	在庫数 (3/31現在)
車椅子	73	37	42	51	22
杖	20	0	0	4	16
歩行器	1	0	1	0	1
四輪歩行車	8	3	1	6	2

利用料（消毒料）	搬送料（往復分）
550円	2,000円

5 気ばらし会（介護者の集い）

在宅で高齢者・障がい者（児）の介護をしている方を対象に、同じ悩みを共有する方々が交流することにより心身の疲れを癒すとともに、情報交換の場及び仲間づくりを行いました。

月日	内 容	参加者（人）
4/11	座談会	5
5/9	座談会	4
5/15	やだけの里見学	12
6/13	さわやか大学参加 (だまされんけんね！悪徳商法)	3
10/10	座談会	4
11/14	座談会	4
12/12	フレイルと誤嚥性肺炎について スポンジ吹き矢体験	6
1/9	皆で楽しく認知症予防	8
2/13	リハビリテーションについて	11
3/13	介護料理教室	14
合計（延べ）		71

6 福祉車両貸出サービス事業

日常的に車椅子を使用し、バスやタクシーを利用することが困難な方に、福祉車両の貸し出しを行い、外出の支援を行いました。

登 録 者	6 人
年間利用件数	延べ5回
利用者負担	使用した燃料

7 海田高校生「手づくり弁当交流会」

地域で生活される70歳以上の一人暮らしの方を対象に、海田高等学校生徒が手作りしたお弁当を囲んで交流会を行いました。〔弁当数が限られるため、定員を決めて社協だより等で募集〕

地域内での高齢者の孤立感を緩和するとともに、生徒においても世代間交流を通じて福祉意識の向上を図り、豊かな心を育成しました。

会 場	海田町ひまわりプラザ	
開 催 日	2/15	2/21
参 加 者	28 人	29 人
家政科生徒	37 人	36 人
役 員	1 人	1 人

8 サンタプレゼント事業

平成30年7月豪雨災害により中止した「スマイルフェスタinかいた」で申し込みを受ける予定としていたため、中止しました。

9 福祉教育推進校事業

小・中・高校の児童や生徒の社会福祉への理解と関心を深め、地域連帯の精神を養うとともに、ボランティア活動を通じて家庭及び地域社会の活性化を図り、心の通う地域づくりへの推進を図りました。

指 定 校	海田小学校, 海田東小学校, 海田西小学校, 海田南小学校 海田中学校, 海田西中学校
助 成 額	1校 50,000円 (年額)

・福祉教育推進校連絡会議 6/19

・福祉出前講座等

	月日	内 容	学校名	学 年	生徒数
1	6/1	「おもしろ社会ウォッチング」 車いす・高齢者疑似体験	国際学院高校	2年生	10人
2	6/4	「町のひみつ 発見したい」 車いす体験	海田南小学校	3年生	118人
3	6/14	高齢者疑似体験			
4	9/28	「探検・発見・海田町『くらし』」 福祉センター見学・車いす体験	海田小学校	3年生	48人
5	10/15	「探検・発見・海田町『くらし』」 手話・点字	海田小学校	3年生	48人
6	12/17	探検・発見・海田町『くらし』 手話・点字 (視覚障がい者の方にお礼状, 絵本の点訳, 絵本を手話で表 現, クイズ・なぞなぞなどのお 楽しみ会)	海田小学校	3年生	47人
7	1/21	「人にやさしい町」 点字体験	海田東小学校	3年生	94人
8	1/24	「人にやさしい町」 車いす・高齢者疑似体験			
合 計					365人

10 海田町手話奉仕員養成講座（受託事業）

聴覚障がい者の生活及び福祉制度についての理解と認識を深めるとともに、海田町手話奉仕員派遣事業へ登録し、奉仕活動を行う手話奉仕員を養成する講座を開催しました。

開 催 日	9/3～2/18（18回）
参 加 者	16人（延べ185人）

11 訪問理美容サービス事業（受託事業）

町内在住の65歳以上のみの世帯及び身体障がい者及び介護保険で要支援・要介護認定を受けた方で、外出困難な方を対象として、自宅を訪問し、理美容サービスを提供しました。

登録者	68人
年間利用件数	延べ69回
利用者負担金	1回1,000円 65歳以上のみの世帯 「身体障害者手帳」保有者
	1回1,500円 要支援・要介護認定のみ
利用制限	1人年4回まで

12 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業（受託事業）

町内在住の65歳以上のみの世帯及び介護保険で要支援・要介護認定を受けた方に、寝具一式（上下布団・毛布）の洗濯・乾燥・消毒を行い、衛生的な在宅生活の支援を行いました。

	掛布団（件）	敷布団（件）	毛布（件）	利用者（人）
利用件数	49	27	39	47
負担金	300円	300円	50円	
利用制限	1人年2回まで			

13 外出支援サービス事業（受託事業）

日常的に車椅子を使用し、バスやタクシーを利用することが困難な60歳以上の方に、福祉車両の貸し出しを行い、外出の支援を行いました。

登録者	9人
年間利用件数	延べ17回
利用者負担	使用した燃料

14 あんしんホットコール事業（受託事業）

町内在住の65歳以上のみの世帯に対し、電話による相談や安否確認を行い、高齢者の安全と精神的安定を図り、高齢者が健全で安らかな生活を営むことを支援しました。

登録者	23人
コール回数	延べ1,510回

15 水中運動教室・水中健康教室（受託事業）

メタボ予防や介護予防、健康増進を目的としてプールを活用した水中教室を実施しました。

	水中運動教室		合計延べ
開催数	7回 (5/9~6/27)	7回 (9/5~10/17)	14回
参加者	13人	20人	33人
参加費	1,500円/1クール		延べ出席者 201人
対象	町内在住30~74歳		

	水中健康教室		合計延べ
開催数	12回 (4/18~7/11)	12回 (9/5~11/21)	24回
参加者	25人	26人	51人
参加費	1,000円/1クール		延べ出席者 534人
対象	町内在住65歳以上		

16 障害者相談支援センター（受託事業）

障がいのある人の福祉に関する様々な問題について、障がいのある人等からの相談に応じ、必要な情報の提供を行うほか、障がい者（児）を支援するサービス利用計画を作成しました。

相談件数	426件	計画作成数	63件
契約者数	70人	モニタリング	90件

17 生活支援体制整備事業（受託事業）

高齢者の生活課題を掘り起こし，社会参加や支え合いの仕組みづくりに向けて地域資源の活用・発掘に取り組みました。

- 生活支援コーディネーターを配置し，関係機関とのネットワーク構築，情報共有等を行いました。

内 容	回 数
百歳体操・サロン等訪問	120回
会議等出席	54回
商店・関係機関等取材	28回

- 生活支援体制整備事業協議体委員会を開催し，住民主体の支えあい手法や買物・配達に関する情報紙の作成等について協議しました。

月 日	出席者数
10/31	16人
3/25	11人

18 海田町被災者見守り・相談支援等業務(受託事業 平成30年10月～)

平成30年7月豪雨で被災された方の早期生活再建を支援し，安心して日常生活を送れるように，見守り訪問や地域交流の促進など総合的な支援の取り組み，また，地域交流を高めることを目的として，被災者及び地域住民を対象に，支え合い交流会を開催しました。

- 訪問件数（平成31年3月末）（単位：件）

	対象	訪 問 件 数				
		重点 見守	通常 見守	不定期 見守	支援 終結	調査中
みなし仮設	46	3	11	15	3	14
公営住宅	4	1	1	2		
在 宅	740		11	32	462	235
町外家族	1	1				
町内家族	1	1				
施設入所	1				1	
他市町居住	19			1	7	11
計	812	6	23	50	473	260

○ 訪問状況（平成31年3月末）

・ 家屋の被害別

（単位：件）

	対象	訪問 面談	アンケート 未回収	未訪問	心のケア チーム	備考
全壊	15	15		0	2	1名死亡者包括対応 大規模半壊含む
半壊	86	66	20	0		
一部損壊	13	10	3	0		
床上浸水	99	64	35	0		
床下浸水	169	111	51	0		
被害無し	409	276	140	0		
他市町	21	10	11	0		
計	812	552	260	0	2	

○ 支え合い交流会開催状況（落語等DVD上映，体操，健康相談，茶話会等）

開催日時	場所	参加者	職員等	備考
3月10日(日) 10:00～11:30	ふるさと館	14人	8人	心のケアチーム・保健センター
3月17日(日) 14:00～15:30	西自治会館	23人	9人	保健センター
3月24日(日) 10:00～11:30	加藤会館	11人	9人	心のケアチーム・保健センター

19

海田町災害ボランティアセンター

平成30年7月豪雨で被災された方を支援するため，速やかに現地調査を行い，海田町，広島県社会福祉協議会等と連携を図りながら，7月10日に海田町災害ボランティアセンターを開設し，翌日7月11日から被災地へボランティアの派遣を開始しました。

災害ボランティアセンター実績（7月10日～9月30日）

開設日数	71日
ボランティア派遣日数	32日
ボランティア派遣人数	延1,961人
最多ボランティア派遣日/数	7月15日(日) 176人
支援依頼数	136件
支援依頼完了数	76件
キャンセル等件数	59件
残支援依頼数	1件

残支援依頼1件については，10月3日に地域支え合いセンターで対応済。

20 筋力向上トレーニンググループ事業（指定管理）

町内在住の20歳以上の方を対象に、転倒予防や筋力向上を目的としてトレーニンググループを無料開放し、利用者の健康増進を図りました。（実施：月～土曜日）

月	利用者（人）	月	利用者（人）	月	利用者（人）
4	543	8	58	12	480
5	621	9	499	1	531
6	606	10	622	2	581
7	89	11	586	3	623
利用者 合計		5,844		人	

（平成30年7月7日～8月26日までの44日間、豪雨災害のため休止）

21 世代間交流事業（指定管理）

高齢者や子どもが共通の講座に参加できる交流事業を実施することで、高齢者の健康で安らかな生活の維持及び社会参加を促進し、あわせて子ども達の思いやりの心を養う機会になりました。

月 日	内 容	参加者	参加費
7/26	海田町のオリジナル料理	中止	500円
11/17	サンドイッチを作ろう	16人	500円

22 教養健康講座（指定管理）

町内在住の60歳以上の方を対象に、生きがいの推進、心身の健康及び日常生活での教養の向上のための講座を開催しました。

	月 日	内 容	参加者（延べ）	参加費
1	4/17 4/24 5/15 5/22	さわやか健康太極拳①	16人（48人）	500円
2	6/14 6/21 6/28 7/5	はじめてのハーモニカ	6人（16人）	500円

	月 日	内 容	参加者 (延べ)	参加費
3	12/18	リンパマッサージ	11人 (38人)	1,500円
	12/25			
	1/8			
	1/15			
4	1/17	さわやか健康太極拳②	9人 (29人)	500円
	1/24			
	1/31			
	2/7			
合 計			42人 (131人)	

23 健康相談（指定管理）

町内在住の40歳以上の方を対象に、保健師による個別健康相談、血圧測定、検尿等を実施し、健康維持に寄与しました。

月 日	参加者数 (人)	月 日	参加者数 (人)
4/10	14	10/9	11
5/8	10	11/13	13
6/12	13	12/11	4
7/10	豪雨災害 のため中止	1/8	5
8/7		2/12	13
9/11	6	3/12	8
全10回		合計97人	

24 さわやか大学（指定管理）

町内在住の60歳以上の方を対象に、教養を深める場として、また地域において健康や福祉等の指導的役割を担っていただける方の育成のため大学を開催しました。

	月 日	内 容	参加者数
1	4/11	「美容について」アンエイジングと食～疫学のおすすめ～ 日本料理（㈱以多屋代表取締役専門調理師 板谷恭光	77人
2	5/9	「山縣亮太の親として」 ㈱ニシヒロ（スポーツ用品店）代表取締役 山縣浩一	81人
3	6/13	「だまされんけんね！悪質商法」 海田町生活安全課 三宅，消費生活相談コーナー 今井	67人

	月 日	内 容	参加者数
4	7/1	「和楽器の魅力」 講師 川東陽華	中止
5	8/8	「マンドリン演奏」 矢野マンドリンアンサンブル	中止
6	9/12	「きのこの不思議な世界」 きのこアドバイザー 川上嘉章	56人
7	10/10	パンフルート演奏 パンフルート 岩田英憲	82人
8	11/14	「社会見学」 岡山県 閑谷学校と牛窓	63人
9	12/12	「海田町の歴史」 東広島市教育委員会現職 吉野健志	60人
10	1/9	「新春初笑い」 落語家 秋風亭てい朝	74人
11	2/13	「心のケア」吉村昇洋 欠席のため 7月豪雨災害における海田町災害ボランティアセンターの説明	81人
12	3/13	「元気届ける 民謡三味線」 増谷 哲也	64人
年会費		2,000円 (登録者 127人)	参加合計 延べ705人

2 地域住民の啓発と組織化

1 第15回スマイルフェスタinかいた

平成30年7月豪雨災害により中止しました。

- ・第15回スマイルフェスタinかいた実行委員会 4/18

2 広報啓発

- ・社協だより

すべての住民が社会福祉を正しく理解するとともに、社協を身近なものと感じてもらうため広報誌を発行しました。また、社協だより中面2ページには、ボランティア通信として、福祉講座のご案内や講座参加者の感想、地域の情報をお伝えしました。

(年6回奇数月全戸配布)

・社協ホームページ

インターネットの普及に伴い、タイムリーな情報発信の手段として当協議会のホームページを運営しました。（平成19年10月開設）

また、平成30年7月豪雨災害では海田町災害ボランティアセンターのボランティア募集状況などを日々更新し、ボランティアによる被災者支援に役立てました。

3 地域福祉推進連絡会等

地域福祉推進連絡会等を開催し、自治会長に対して当協議会の事業説明等を行い、協力を求めました。

地域福祉推進連絡会	開催日	
会場：福祉センター	6/15	9/19

自治会長会議での説明	開催日
会場：保健センター	3/27

4 海田町福祉センターまつり（指定管理）

平成30年7月豪雨災害により中止しました。

・福祉センターまつり実行委員会 6/25, 8/27

3 その他福祉推進の諸活動

1 ボランティア人間塾

ボランティア講座を体系化し、住民への啓発活動を行い福祉意識の高揚と福祉活動の参加を促すとともに、地域福祉の担い手としてのボランティアの活動ができる人材の養成をするための講座を開催しました。また、新年縁会において、避難所運営体験を行うことにより、災害時における避難意識の向上や運営手法の習得に努めました。

	月 日	ボランティア講座	内 容	受講者
1	5/18	記念イベント	笑いをきっかけに、心豊かに過ごすコツを探る	126人
2	6/22	障がいを理解できる講座	障がい者の生活実態を知り、車いす利用者への接し方や支援について学ぶ	51人
3	6/30	ボランティアセンター体験	災害ボランティアセンター開設のための流れを学ぶ	125人
4	9/26	若年性認知症を知る講座	若年性認知症への理解を深め、当事者への係り方を学ぶ	55人
5	10/19	元気アップ講座	ボランティアを始めたきっかけの話と、十八番の持ち芸を披露してもらう	30人
6	1/18	ココロに効くボランティア講座	障がいを持っている人も持っていない人も、互いに認め合う事の大切さを改めて学ぶ	47人
7	2/8	新年縁会	ゲームを通して自由に意見を述べ、話し合いながら避難所の運営を学ぶ	38人
特別編	7/25	夏休みしあわせ探検コース	視覚障がいにおける現在の取り組みを理解し、障がい者への支援について学ぶ	中止
参加者合計 延べ				472人
ボランティアスタッフ 延べ				74人

2 公開医療講座〔海田町社協、マツダ病院共催〕

地域住民の健康についての知識を深めるとともに、疾病予防について学習するための講座を開催しました。

月 日	内 容	参加者
9/26	「あなたや家族に介護が必要になったら？」 ～住み慣れた地域で自分らしく過ごすために～	28人

3 ボランティアセンター関係

ボランティア活動の活性化をめざし、連絡会議の開催のほかグループ及び個人ボランティアへの支援、情報提供、需給調整などを行いました。

ボランティア連絡会（原則奇数月第1木曜日）

月	日	参加者数	月	日	参加者数
5	/	10人	1	/	8人
9	/	11人	3	/	9人
11	/	8人			
合計延べ 47人					

ボランティアセンター運営委員会（原則毎月第2火曜日）

月	日	参加者数	月	日	参加者数
4	/	8人	11	/	6人
5	/	9人	12	/	9人
6	/	9人	1	/	9人
9	/	7人	2	/	9人
10	/	8人	3	/	8人
合計延べ 82人					

- ・ボランティア登録者数 1,909人
- ・ボランティアグループ登録数 11団体
- ・社協だより中面にボランティア通信を掲載 年6回 全戸配布
- ・ボランティア派遣調整 116件

海田町社会福祉協議会 登録 ボランティアグループ 活動一覧

グループ名	活動内容 年間助成金額	社協事業への協力	回数	定例会 及び ボランティア活動	回数
あじさいの会	一人暮らし高齢者に 手づくり新聞の発行 ・配布 10,000円	・ボランティア連絡会	6	・毎月第2土曜日	6
		・人間塾参加	7	・印刷	3
		・スマイルフェスタ	1	・発行	3
		・災害ボランティアセンター手伝い		・例会	6
				・取材企画会議	3

グループ名	活動内容 年間助成金額	社協事業への協力	回数	定例会 及び ボランティア活動	回数
お楽しみ一座	民謡・おどり・腹話術等楽しさの出前	・ボランティア連絡会 ・人間塾参加 ・災害ボランティアセンター手伝い	4	・毎月第1月曜日	9
			6	・練習 ・サロンへ出前公演 ・じらく房 ・花みずき ・ほほえみ ・秋本クリニック ・山本整形外科 さくら ・つくも保育所 ・国信デイサービス ・エバーグリーンホーム (町外への出前公演) ・矢野すみれ薬局 ・デイサービスこころ	19 4 7 2 1 2 1 1 1 1 1
	25,000円				
海田おもちゃの病院	おもちゃの修理による子ども達との交流、イベントへの出前開院	・ボランティア連絡会 ・人間塾参加 ・災害ボランティアセンター手伝い	6	・毎月第2・4土曜日	15
			7	・環境センターおもちゃ受け取り ・くすくすちびっこまつり ・海田市まつり (打合せ含)	16 1 3
	15,000円				
かがやき	手話ふれあい交流会、手話出前講座、手話勉強会	・ボランティア連絡会 ・人間塾参加 ・人間塾通訳 ・災害ボランティアセンター手伝い	6	・毎週月曜日	32
			6	・総会	1
	25,000円		1	・福祉授業(海小)	1
つぼみ	手話ふれあい交流会、手話出前講座、手話勉強会	・ボランティア連絡会 ・人間塾参加 ・人間塾通訳	1	・毎週土曜日	22
			1	・交流会 (町外)	1
	10,000円		1	・平和学習	1

グループ名	活動内容 年間助成金額	社協事業への協力	回数	定例会 及び ボランティア活動	回数
なかよし	「たんぽぽの店」の 援助, バザー用品づ くり, なかよし実習 所への援助 20,000円	・ボランティア連絡会 ・人間塾参加 ・災害ボランティアセンター手伝い	6 6	・毎月第3,4,5金曜日 ・東公民館まつり ・町内駅伝大会 ・海田公民館まつり	21 1 1 1
ふれあ 上映 い会	いきいきサロンなど への映画の出前 20,000円	・ボランティア連絡会 ・人間塾参加 ・スマイルフェスタ ・評議員会 ・災害ボランティアセンター手伝い	6 2 1 3	・毎月第3火曜日 ・交流会 ・上映会の実施	10 3 32
まご ころ	特別養護老人ホーム での手づくり喫茶, 「おひるのコンサ ート」でコーヒーの提 供 15,000円	・ボランティア連絡会 ・人間塾参加 ・ロビーコンサート ・災害ボランティアセンター手伝い	5 6 2	・奇数月第3水曜日 ・喫茶の買物 ・喫茶の準備 ・コンサートの買物 ・総会 (町外) ・瀬野川ホームでの喫茶室開催	5 5 1 1 1 5
六 ツ 星	点訳, ガイドヘルプ, 絵本作り, 出前授業, 点字勉強会 20,000円	・ボランティア連絡会 ・人間塾参加, 打合せ ・スマイルフェスタ ・点訳 (議会だより, かいた広報等) ・災害ボランティアセンター手伝い	6 9 1 8	・第1土曜日 ・点字の印刷, 校正 ・福祉授業(東小) ・福祉授業(海小)準備 ・当事者宅訪問 ・絵本購入 (町外) ・ヒーローキャンペーン ・点字体験(古田公民館) ・イオン府中店イベント見学	10 7 1 3 3 1 1 2 1

グループ名	活動内容 年間助成金額	社協事業への協力	回数	定例会 及び ボランティア活動	回数
森のくまさん	森の工房あやめでの 作業の手伝い（精神 障がい者支援） 申請なし	・ボランティア連絡会 ・人間塾参加 ・災害ボランティアセンター手伝い	4 7	・第1・3水曜日 ・第2・4月曜日 ・パネル作成 ・かいた七夕さん手伝い (町外) ・ブルーベリー摘み取り ・秋のブルーベリーフェア ・春のブルーベリーフェア ・ブルーベリーまつり実行委員会 ・安芸の郷理事会 ・お花見 ・矢野尾崎神社初詣	21 18 1 1 2 1 1 3 2 1 1
やまびこ	紙芝居・絵本の朗読 等の出前、朗読勉強 会 20,000円	・ボランティア連絡会 ・人間塾参加 ・評議員会 ・ロビーコンサート ・災害ボランティアセンター手伝い	6 6 3 1	・第2・4火曜日 ・講習会 ・海田公民館まつり（練習等含む） ・個人宅 ・エバーグリーンホーム ・山本整形外科 ・じらく房 ・チケアセンター広島海田 ・サロン ・忘年会 ・イオン府中店イベント打合せ (町外) ・イオン府中店イベント	17 2 7 2 11 12 6 4 1 1 2 1
計	180,000円	(10団体)			

4 おひる&よるのコンサート

福祉センター自主講座の活動の場の提供及びホールの有効活用を図るための各種コンサートを開催しました。

	月日	演奏者	内容	出前カフェ	来場者
1	4/19 (昼)	プリティハーモニカ 9人	ハーモニカ	まごころ9人 なかよし実習所2人	33人
2	6/13 (昼)	マコクラリネット 1人 絵本とトーク 2人 コーラス青い鳥 5人	クラリネット 絵本とトーク コーラス		37人
3	6/21 (昼)	プリティハーモニカ 10人 やまびこ 2人	ハーモニカ 朗読	まごころ7人 なかよし実習所3人	36人
4	10/18 (昼)	プリティハーモニカ 10人	ハーモニカ	まごころ8人 なかよし実習所2人	33人
5	2/16 (夜)	キナガノムラ 4人 つぼみ 3人 おひさ 7人	ギターとパーカッション フルートとピアノ ギターと歌		44人
計		53人		31人	183人

5 福祉委員会

福祉のまちづくりを推進し、社協活動への協力や地域との調整を行うため福祉委員会を開催しました。

	開催日	参加者
福祉委員会	6/7	38人
	1/18	35人

6 被災者生活サポートボラネット推進事業

災害時の「共助（被災者生活サポートボランティア活動）」をすすめる町域のネットワークづくりに努めました。

平常時においても各関係機関の情報交換や防災・減災に向けた協働での取り組みなどを行いました。

また、被災者生活サポートボランティアセンターの開設シミュレーションを行い、それぞれの役割や動き方を確認しました。

推進会議 及び研修	月日	参加者
	2/14	7人

災害ボランティア バンク登録者数	34人
---------------------	-----

4 その他の事業等

1 心配ごと相談事業

日常生活上のあらゆる心配ごとについての相談に応じ、解決のための手伝いを行いました。

相談利用件数	43件	開設場所	福祉センター
開設日数	41日（毎週木曜日13時30分～16時）		
相談員	民生委員児童委員，司法書士，人権擁護委員， 学識経験者		

※7月豪雨災害のため7/12～8/23まで計6回休止

	月 日	参加者	内 容
相談員研修	6/19	9人	「だまされんけんね！悪質商法」 講師 海田町役場 生活安全課 消費生活相談員 今井 洋子

2 生活福祉資金の貸付

低所得者，障がい者または高齢者世帯に対し，資金貸付と必要な相談支援を行うことにより，その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り，安定した生活を送れるよう支援しました。

相談件数	延べ22件
今年度貸付件数	2件
貸付期間中	不動産担保型生活資金 1件（低所得者世帯向け不動産担保型生活資金） 福祉資金 2件（緊急小口資金特例貸付）
償還完了	教育支援資金 1件（就学支度費）
償 還 中	福祉資金 1件（緊急小口資金）

3 臨時特例つなぎ資金の貸付

住居のない離職者で、離職者を支援する公的給付又は、公的制度の申請を受理されている人に対して生活費を貸し付けることで世帯の自立を支援するよう努めました。

貸付件数	0件
償還中	なし

4 善意銀行の運営

地域福祉の増進に寄与したいという人々の善意の預託を受けて、福祉に欠ける方を対象として、その善意を効果的に貸出し、生活困窮者を支援しました。

今年度貸付件数	延べ17件
現在債権	440,000円(61件)

5 高額療養費の貸付

医療費が高額のため、その支払いに困窮する方に対し、資金を貸付けることにより療養の確保と経済的自立を助長し、世帯の生活の安定を図りました。

貸付件数	延べ20件
貸付金額	3,985,002円
償還中	なし

6 福祉サービス利用援助事業（かけはし）

認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者などで判断能力が不十分な方を対象として、福祉サービス利用の手続きや預金通帳の預かり等を行うことにより、自立した生活を支援しました。

利用者（契約者）	5人	新規相談件数	23件
生活支援員	4人	契約後の支援件数	223件

7 法外援護事業

行路病人等に対する近隣のJR駅までの切符の給付は、ありませんでした。

給付件数	0件
------	----

8 交通遺児就学奨励金給付事業

交通遺児に対する奨励金給付の申請はありませんでした。

給付件数	0件
------	----

9 社会福祉協議会会員募集

様々な福祉活動のために有効に役立てるため、地域福祉活動に賛同いただける町民の方々より会費を募りました。

会費区分	目安額	実績額
一般会費	1世帯当たり 300円	2,078,140円
賛助会費	1世帯当たり1,000円	0円
団体会費	1企業当たり3,000円	169,000円
合計		2,247,140円

10 赤い羽根共同募金運動

すべての国民が助け合い精神を基調として善意を発揮し、福祉活動に有効に役立てるため募金運動を実施しました。

募金額	3,250,701円
-----	------------

海田西中学校区推進協議会からの申請に基づき1月～3月まで地域テーマ募金としての募金活動をしました。

地域テーマ募金	実績額
海田西中学校区推進協議会	54,707円

日本赤十字社会員増強運動

国際的な人道活動や国内での災害救護活動等、赤十字の人道的使命に基づき国内外を問わず支援を必要とする人々に愛の手を差し伸べるため、社費募集を実施しました。

社費額	3,355,546円
-----	------------

義援金名	実績額
平成28年熊本地震災害義援金	53,145円
平成30年7月豪雨災害義援金	1,228,172円
平成30年北海道胆振東部地震災害義援金	10,000円
合計	1,291,317円

社協オークション

平成30年7月豪雨災害により中止しました。

海田町福祉センター 利用状況（指定管理）

【自主講座】 25講座

	自主講座名	回数	年合計(人)	月平均(人)	部屋
1	卓球	週3回	3,433	286	1階
2	サンフラワーズ(童謡)	週1回	2,545	212	多目的ホール
3	クロリティー	週1回	395	33	
4	はつらつ健康体操	週1回	2,418	202	
5	体操&ウォーキング	週1回	1,333	111	
6	ハイビスカス(フラダンス)	月3回	348	29	
7	手芸	週2回	315	26	
8	和会(小物作り)	月3回	259	22	講座室①
9	アートフラワー	月1回	88	7	2階
10	書道	週2回	193	16	講座室②
11	フラワーサークル	月1回	65	5	
12	絵ごころクラブ	月1回	46	4	
13	絵てがみ	週2回	192	16	
14	折り紙	月1回	202	17	

	自主講座名	回数	年合計(人)	月平均(人)	部屋
15	月曜カラオケ	週1回	289	24	2階 音楽室
16	火曜カラオケ	週1回	376	31	
17	金曜カラオケ	週1回	399	33	
18	ハーモニカ	週2回	281	23	
19	民謡日の出教室	週2回	211	18	
20	詩吟	月3回	170	14	
21	囲碁・将棋	週4回	2,157	180	3階 和室①
22	梅の会(踊り)	週1回	259	22	
23	銭太鼓	週2回	157	13	
24	ヨガ	週1回	778	65	
25	ふれあい(おしゃべり会)	週5回	380	32	3階和室②
合 計			17,289	人	

(平成30年7月7日～9月5日までの50日間、豪雨災害のため休止)

貸館(件数)	全額免除	半額免除	一般	合計
	712	38	320	1,070

(平成30年7月7日～9月5日までの50日間、豪雨災害のため休止)

筋力向上 トレーニング ルーム	利用者数	日平均
	5,844人	22.1人

(平成30年7月7日～8月26日までの44日間、豪雨災害のため休止)

プー ル	利用者数	日平均
	28,698人	108.7人

(平成30年7月7日～8月26日までの44日間、豪雨災害のため休止)

◎ 海田町福祉センター 利用者数

合計 67,980人 (平均5,665人/月)

14

福祉センター緑のカーテン

平成30年7月豪雨災害により中止しました。

